

第13回いたばし協働・市民フォーラム 人口減少社会にどう立ち向かうか

～20年後を見据えた市民・自治体の対応～

プログラム

開会 13:00 (12:30開場)

第一部 基調講演 13:10

講師：増田寛也氏

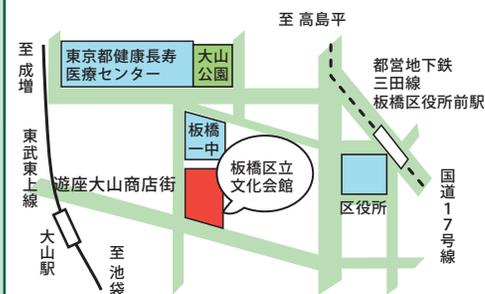
(元総務大臣・元岩手県知事)



第二部 シンポジウム 14:50

シンポジスト：藤野 勝氏 (武蔵村山市長)
熊倉 ふみ子氏 (板橋区議会議員・健康福祉委員会委員長)
太野垣 孝範氏 (板橋区総務部長)
関 幸子氏 ((株)ローカルファースト研究所代表取締役)
コーディネーター：鈴木好行 (板橋フォーラム代表)

■会場案内図■



東武東上線 大山駅：徒歩2分
三田線 板橋区役所前駅：徒歩5分

日時

平成26年11月23日(日)

13:00～17:00 (12:30開場)

場所

板橋区立文化会館 4階大会議室

板橋区大山東町51-1 TEL.03-3579-2222

■参加費

700円 (学生無料)

■申込方法

①郵便番号②住所③氏名④電話番号を明記のうえ、往復はがき・FAX・Eメールのいずれかにて下記までお申込み下さい。

※定員：150名 (先着順)

■申込・問合先

〒173-0001 板橋区本町24-1

板橋総合ボランティアセンターM4

板橋フォーラム実行委員会 11/23 フォーラム申込係 あて

TEL/FAX: 03-5926-6382 E-mail: itabashi-forum@live.jp

主催 板橋フォーラム実行委員会 <http://itabashi-forum.jimdo.com/>
後援 板橋区 板橋区教育委員会

2014 civic forum to our local future

開催にあたり

日本の社会は2011年から人口減少に突入し、総務省の統計では30年後には2割減少するという数字が出ております。また本年5月、日本創成会議の人口減少問題検討分科会は、2040年には全国896の市区町村が「消滅」の危機に直面するという衝撃的な試算結果を発表しました。

そこで、今回の市民フォーラムでは、この人口減少社会にスポットをあて、これらが自治体に与える影響について学び、考えてみたいと思います。

今回 第一部では、896市町村消滅の警鐘をならし、岩手県知事や総務大臣を歴任した地方自治・行政のプロフェッショナルである増田寛也さんをお迎えしてご講演いただきます。第二部では、出産・子育てしやすい街ナンバー1（週刊東洋経済）の実績を誇る武蔵村山市長、板橋区から総務部長、議会の健康福祉委員長、そして数々の地域再生に取り組むシンクタンクの所長をお招きしシンポジウムを行います。

人口が減少していく時代にあつて、自治体と市民はこれをどうとらえ、どう対処していけばよいのか。この機会に、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

基調講演

講師 増田寛也氏（元総務大臣・元岩手県知事）

●プロフィール

1951年生まれ。東京大学卒業後、建設省入省。千葉県警察本部交通部交通指導課長、茨城県企画部鉄道交通課長、建設省河川局河川総務課企画官、同省建設経済局建設業課紛争調整官を経て1995年岩手県知事当選。在任中（3期）は改革派知事の代表格として知られた。郵政民営化委員会委員、地方分権改革推進委員会委員長代理等を歴任後、2007年より総務大臣。現在、野村総合研究所顧問、東京大学公共政策大学院客員教授。

本年5月、日本創成会議・人口減少問題検討分科会座長として「2040年に全国で896の自治体が消滅する恐れあり」との試算結果と提言「ストップ少子化・地方元気戦略」を発表し、人口減少と今後の日本社会に一石を投じる。

シンポジウム

藤野勝氏（東京都武蔵村山市長）

1947年村山町（現武蔵村山市）生まれ。1965年村山町役場入庁。昭和45年市制施行後、武蔵村山市の健康福祉部長、企画財政部長等を歴任。市議（1期）を経て2010年から市長就任（現在2期目）

【出産・子育てしやすい街ナンバー1 武蔵村山市の取り組み】

認可保育所定員数や月額保育料などの指標を基に、週刊東洋経済の「出産・子育てしやすい街ランキング」において首都圏1位の実績を誇るのが藤野市長の東京都武蔵村山市です。

人口も増加している同市は、市長を先頭に「まちへ現場へ、市民に愛され、市民との対話を重視し、職員が“日本一”働く市役所」をスローガンに、市内商店街の買い物ポイントでの市税納付制度、「むらタク」（市内の乗合タクシー）、小中一貫校及び公立学校全校校庭芝生化、認証保育所等の利用者に対する保育料の一部補助、こどもカフェの運営、放課後子ども教室など、先進的な取り組みを推進しています。

関 幸子氏（㈱ローカルファースト研究所代表取締役）

三鷹市役所、財団法人まちみらい千代田にて30年間地方自治に携わる。「㈱まちづくり三鷹」「秋葉原タウンマネジメント㈱」を設立し同地区の新産業育成、地域振興に取り組む。内閣府企業再生支援機構担当室政策企画調査官（非常勤）等を経て、2010年㈱ローカルファースト研究所を設立し、全国のまちづくり・地域産業再生支援に奮励中。

熊倉ふみ子氏（板橋区議会議員・健康福祉委員会委員長）

1953年、岩手県釜石生まれ。1975年板橋区立保育園に就職、16年間保育士として勤務。1999年の一斉地方選挙で初当選。現在4期目。農業委員、監査委員など歴任。

太野垣孝範氏（板橋区役所総務部長）

昭和32年兵庫県生まれ。昭和51年入区、厚生部副参事、防災課長、特別区職員研修所管理課長、商工振興課長、産業振興課長、特別区職員研修所長、健康生きがい部長等を経て、平成23年7月より現職。

参加申込用紙（FAX用）

FAX番号 03-5926-6382

郵便番号・住所	氏名	
電話	E-mail	〔所属等〕

2014 civic forum to our local future